メディカルダイエット【マンジャロ注射】の流れ

◆ご注意ください◆

メディカルダイエットは保険適応外のため、診察～検査～お薬の処方全てが自費となります。
また、法律で混合診療が禁止されているため、通常の保険診療と同日に行うことはできません。

１．初回来院時：治療開始基準の確認

ステップ①：身長・体重を測定し、現在の BMI を確認します。

※ BMI（Body Mass Index）はボディマス指数と呼ばれ、体重と身長から算出される肥満度を表す体格指数です。BMI22 を適正体重（標準体重）とし、25 以上が肥満に分類されます。

ステップ②：医師の診察を受けていただきます。

BMI が基準を満たしている方（基本：BMI 23 以上の方）は医師の診察を受けていただきます。診察の際に目標体重の設定や、お薬の説明（特徴や使用法、副作用など）、費用の説明を行います。説明にご納得いただき、その上でメディカルダイエットを希望される方は、ステップ③に進んでいただきます。

※ BMI 18 未満の方にマンジャロを使用した場合、有効性及び安全性が確認されておらず、逆に膵炎、胆嚢炎などの副作用発症リスクが報告されています。そのため、当院では安全性を考慮して BMI 23 以上の方を対象としています。BMI 23 未満だけど、どうしてもメディカルダイエットを受けたい！という方については、短期間（2～4 ヶ月ほど）の処方に限らせていただきます。当院初診時で BMI 20 未満の方への処方は行っておりません。

ステップ③：血液検査を行い、お薬（マンジャロ）の処方が可能かどうかを調べます。

治療開始前の健康状態および治療経過の基準を確認するために血液検査（自費）を行います。血液検査の結果が出るまでには 30 分程度かかります（外来混雑時は 1 時間程度）。結果が出るまでの間、院外に外出される方は医師 or 看護師 or 受付にお申し出ください。

※ 血液検査項目：貧血・肝機能・腎機能・耐糖能・脂質

※ 上記項目全てが入った健康診断（3 ヶ月以内の結果に限る）を受けられた方は、結果を持参いただくことで血液検査を省略することができます。項目が足りない場合は、必要項目のみ検査が必要です。

２．処方

ステップ④：お薬の処方を行います。

血液検査結果を元に、メディカルダイエットの導入が可能と判断した場合、1 回目のお薬を処方します。初回の処方はマンジャロ 2.5mg 2 本（2 週間分） もしくは 4 本（4 週間分）となります。お腹の副作用が多いお薬ですので、まずは 2 週間分をオススメしています。２回目～4 回目の処方は２or４週間分が基本となり、5 回目以降は偶数単位（２or４or６or８週間分まで）の本数で処方が可能です。

３．お会計

ステップ⑤：お会計に進みます。（カード決済・電子マネー；OK、 QR コード決済；NG）

診察終了後は待合室にてお名前が呼ばれるまでお待ち下さい。会計の際は別紙の一覧表を基準とした費用をお支払いいただきます。会計処理終了後に自費処方箋をお渡しします。

４．お薬の受け取り

ステップ⑥：連携薬局でお薬を受け取ります。

自費処方箋を当院連携の指定薬局に提出してください（処方箋発行から１週間以内）。お薬の受け取りの際に、注射薬の使い方について薬剤師から簡単なレクチャーがあります。

※ 会計にはお薬の代金も含まれているため、指定薬局でのお支払いはありません。
※ 指定薬局でない薬局に自費処方箋を提出された場合、当院との連携がないため改めてお薬の代金が請求されます。二重の支払をしてしまった場合でも返金はお受け出来ませんので、必ず指定薬局に自費処方箋をお出しください。
※ お薬の受け取りが可能な当院連携の指定薬局は別紙の一覧表をご覧ください。

５．以降の診療の流れ　（MD：メディカルダイエットの略）

ステップ⑦：対面診療、オンライン診療が選択出来ます。

対面診療：デジスマ診療予約で「MD（対面診療）」を選択し、予約をお取りください。予約後に送付される問診票に現在の体重および副作用の有無（有の場合は症状まで）を記載し、事前に送付してください。当日は指定の時間に来院いただき、来院後は受付にデジスマ予約の旨をお伝えいただくか、受付の QR コードでチェックインを行ってください。診察および会計の後に自費処方箋をお渡ししますので、初回と同じく当院連携の指定薬局にてお薬をお受け取りください。

オンライン診療：デジスマ診療アプリの導入　＆　クレジットカード登録が必須です。デジスマ診療予約で「MD（オンライン再診）」を選択し、予約をお取りください。予約後に送付される問診票に現在の体重および副作用の有無（有の場合は症状まで）、お薬を受け取る連携薬局を記載し、事前に必ず送付してください。指定の時間になりましたらクリニックからアプリに連絡がきますので、ビデオトークを開始してください。なお、通常の外来診療に影響が出るため、オンライン診療は夕方などの一部の時間に限定させていただきます。診療後、登録クレジットカードでの決済処理が完了次第、問診時に指定いただいた連携薬局に当院から処方箋を送付します。処方箋送付～お薬の準備時間が必要となるため、翌々診療日以降に連携薬局にてお薬をお受け取りください。

※オンライン診療の場合、処方箋を薬局で提出する必要はありません。
※オンライン診療の場合、連携薬局にてお薬を準備いただくため事前に処方箋を送付します。その際、氏名などを含む個人情報を送付することになるため、同意書記載の「個人情報の事前送付」欄に同意いただく必要があります。

費用一覧（税込）

初回診察料：3,300 円、　血液検査料：4,400 円、　予約外診療費：5,500 円（※直接来院の方）

初回のお薬の費用

マンジャロ	2 本	4 本
2.5mg（初回）	¥11,000	¥22,000

2 回目以降：お薬処方なし 診察料 2,200 円、　（※事前問診入力なし→手数料 1,100 円）

2 回目以降：お薬処方あり 下記（全て込み）　〔2025 年 7 月～〕

マンジャロ	2 本	4 本	6 本	8 本
2.5mg	¥13,200	¥24,200	¥36,300	¥48,400
5mg	¥18,700	¥35,200	¥52,800	¥70,400
7.5mg	¥23,650	¥45,100	¥67,650	¥90,200
10mg	¥29,150	¥56,100	¥84,150	¥112,200
12.5mg	¥34,100	¥66,000	¥99,000	¥132,000
15mg	¥39,600	¥77,000	¥115,500	¥154,000

副作用について

・**消化器症状**：食欲低下、胃の不快感、嘔気、張り、便秘、下痢
かなりの方にお腹の症状が副作用として出現しますが、多くは 2 ヶ月～3 ヶ月ほどで慣れてきます。お薬（マンジャロ注射）自体に食欲抑制効果がありますが、副作用が出現することも減量効果に役立っているため、お腹の副作用については程々に我慢する必要があります。

・**低血糖症状**：添付文書上、低血糖症状が記載されていますが、実際のリスクは低いとされています。ただし、他の血糖降下薬と併用した場合や、極端な食事制限を行った場合は注意が必要です。

・**急性膵炎**：使用するお薬（マンジャロ）は膵臓に働きかけてて血糖を下げるホルモン（インスリン）の分泌を促すため、過度な負担が原因で急性膵炎が発生することがあります。膵炎の症状には持続する激しい腹痛や背部痛があります。通常の使用で膵炎が発症することはほとんどありませんが、BMI 値が 18 未満と低いにもかかわらず無理なマンジャロダイエットを行い、膵炎が発症した例が海外で報告されています。激しい痛みを感じた時はすぐにお薬の使用を中止し、医師にご相談ください。

・**胆石症・胆嚢炎**：0.1%未満ですが、可能性が報告されています。脂肪を多く含む食事を控えるようにすることが重要です。また、無理な食事制限は行わず、空腹時間を長くしないようにしましょう。

・**その他**：医療機関が処方するお薬に限らず、ドラッグストアで購入できる市販のお薬、健康食品、サプリメントなど、全てのモノにはその人にとって合う～合わないがあるため、予測できない副作用が出現する可能性があります。お薬の使用後、数日以内に上記以外で何か気になる症状が出現した場合はご相談ください。

よくある質問

Q：メディカルダイエットの期間はどれくらいですか？

Ａ：個人の肥満度合によって異なります。まずは 3 ヶ月を目安に注射を続けてみてください。期待した効果が見られる方は、次に 6 ヶ月を 1 つの目標期間とします。以降は体重変化に応じて期間を設定していただきます。1 年経つと身体が慣れてきてしまい、体重変動が停滞してしまうことが多いので、1 年以内が勝負です！ 最終的な使用期間については、目標体重・体重変化を元に医師にご相談ください。

Q：注射を打つと必ず痩せることが出来ますか？

Ａ：個人差があり必ずとは言えません。当然、BMI が高いほど痩せやすく、低いほど痩せにくいです。また、高度肥満の方の一部に、お薬の効果が出てくるまでに時間がかかるタイプの人がいます。

Q：お薬の効果はどれくらいで出てきますか？

Ａ：効果の出現時期は個人によって異なりますが、一般的に初回注射から 1～2 週間で食欲に変化が現れる方が多いです。その他の消化器症状が出現しやすいのもこの時期からとなります。急激に体重を減らすと筋肉量が減ってリバウンドしやすいため、1 ヶ月に 3kg 前後の減量を目標としてください。

Q：注射の量はどれが一番良いですか？

Ａ：元の体重次第ですが、十分な効果を得るためには最低 5mg 以上が推奨されます。そのため、まずは 2.5mg で開始して 2～4 週間ほど様子を見て、副作用に耐えられそうであれば 5mg まで増量してみてください。通常は 5mg で十分な効果が期待出来ますが、効きが悪い方や高度肥満の方は 7.5mg や、人によっては 10mg まで増量する方もいます。12.5mg～15mg を使用する方はあまりいません。

Q：注射はいつ打ったら良いですか？

Ａ：週に 1 回、朝昼晩、いつ注射してもらっても大丈夫です。いつ投与しても効果に差はありません。また、食事の時間を合わせる必要もありません。

Q：最初から 5mg や 7.5mg、10mg 以上のマンジャロを処方してもらうことは出来ますか？

Ａ：確実な効果や継続性、副作用を含む安全性を考慮して当院では 2.5mg からの処方としています。

Q：使用期間中の食事制限は必要ですか？

Ａ：過剰な食事制限は不要ですが、お薬の効果を最大限に引き出すためには程々の食事制限が必要です。お薬の副作用として消化器症状が出現しやすいため、無理に食事制限を行わなくても以前ほど食べられなくなる方が多いです。果物（フルーツ類）やアイス、糖入りの飲料（ジュース、コーヒー、ヨーグルト、ヤクルト、野菜 100%ジュース、ハチミツ入り飲料など）が好きな方は、必ず控えてください。また、アルコールについて、ビール、果実酒、日本酒、ワインなどは糖質が多いため注意してください。

Q：家での保存方法は？

Ａ：冷蔵庫（2～8℃）での保管が必要です。冷凍庫に入れた場合、成分が変性し薬の効果が低下する恐れがあるほか、凍結により注入器が破損する可能性があります。冷蔵庫が使用できない場合は室温（30℃以下）で 3 週間まで保管できます。

Q：冷蔵庫から出した後は、いつ打ったら良いですか？

Ａ：冷蔵庫から出してすぐに打って構いません。常温に戻す必要はありませんが、冷たいと注射時の痛みや注射後の筋肉痛を感じやすい方がたまにいます。そのような方は、冷蔵庫から出して 30 分～1 時間ほどたってから注射を打ってください。

Q：注射の中の空気を抜く必要はありますか？

Ａ：抜く必要はありません。注射に含まれる程度の空気であれば、皮膚の中に入ったあとに自然と吸収されます。また、注射液内の気泡の大きさに関わらず、一定量の薬液が充填されているため 1 回の投与で全量が入る設計となっています。薬の効果を空気がジャマすることもありません。

Q：運動はしても良いですか？

Ａ：良いです。適度な運動がむしろ推奨されます。マンジャロ注射はお薬の影響で食欲～食事量が減り、ダイエットにつながります。食事量が減った結果、筋肉量も減ってしまうというデメリットがあるため、筋肉量を維持するためにも筋トレなどの程良い運動を行ってください。ただし、長距離マラソン、トライアスロンなどの激しい運動は低血糖を引き起こすことがあるため推奨できません。

Q：注射を打ち忘れたらどうしたら良いですか？

Ａ：注射を打ち忘れた場合、予定日の 3 日間（72 時間）未満であれば、気付いた時点で直ちに 1 回分を注射してください。その後は元々の予定通りの曜日で注射を再開します。注射予定日から 3 日（72 時間）以上過ぎていた場合は、忘れた分は注射せずに次回予定の曜日に 1 回分を注射してください。

Q：お腹の副作用が出たらどうしたら良いですか？

Ａ：お腹の症状は出る可能性が高いです。症状があまり気にならなければ、そのまま様子を見てもらってかまいません。症状が強い場合は市販の胃腸薬をご購入いただくか、当院を含めた内科・胃腸科の医療機関を受診ください。　※混合診療（保険診療と自費診療を同日に行うこと）が法律で禁止されているため、お腹の症状で受診された際に、自費のマンジャロ注射を追加処方することはできません。

Q：お薬が合わなかったので返品したいんですが？

Ａ：処方箋医薬品は法律（健康保険法：療養の給付）の関係で返品を承ることが出来ません。そのため、お薬がムダにならないように最初は少ない本数（2 本）での処方をオススメしています。効果や副作用を見て、続けられそうと思ったら徐々に処方期間を延ばしていくことが推奨されます。

Q：お薬は人にあげても良いですか？

Ａ：処方箋医薬品は法律（薬事法）で他者への譲渡・販売・転売が禁止されています。法律違反となってしまうため、家族・友人・知人にあげてはダメです。違反が判明した場合、理由の如何を問わず当院での診療を中止させていただきます。

Q：注射薬はどうやって捨てたら良いですか？

Ａ：マンジャロ注射は使用後に注射針が自動で格納される安全設計になっており、家庭用の可燃ゴミとして廃棄することができます。収納されている針に触れず、しっかりフタのできる固い容器に入れ（牛乳パックや薬の空容器など）、さらにごみ袋に入れて捨ててください。医療機関での廃棄も可能ですので、対面診療の方は再診時に持参いただいても構いません。

Q：他に飲んでいる薬があるけど、飲み続けて大丈夫ですか？

Ａ：血糖を下げる薬を飲んでいる方は、低血糖を来たす可能性があるため注意です。経口避妊薬を服用中の方は、経口避妊薬の効果が減弱してしまうおそれがあります。血液をサラサラにする薬（ワーファリン）を服用している方は、出血しやすくなってしまうおそれがあります。その他、市販薬を含め、一般的な薬に併用禁忌はありませんが、連携薬局でマンジャロを受け取る際に服用中のお薬を申告し、継続しても問題ないかを薬剤師に確認してもらってください（組み合わせは薬剤師の方が詳しいです）。

Q：お薬を中止したらリバウンドしませんか？

Ａ：その後の生活習慣次第です。お薬から解放された！と思って食べすぎたり飲みすぎたりすると、当たり前ですが太ります。リバウンド対策としては、お薬の使用期間中に体重維持のために適正な食事量を学び、その後も間食を控える・適度な運動といった生活習慣を心がけていくしかありません。

Q：健康保険を適用してお薬を処方してもらえないのですか？

Ａ：糖尿病に罹患しており、既に糖尿病のお薬を服用中の方は健康保険を適用してマンジャロ注射を処方することができます。また、糖尿病がない方で高度肥満もしくは疾病を有する肥満の方はマンジャロと同じ薬：ゼップバウンドが適応となりますが、適用には下記の細かい条件を満たす必要があります。

・肥満症で食事，運動療法を行っても十分に効果が得られない場合で①もしくは②を満たす者

①BMI 35 以上

②BMI 27 以上～35 未満 で 2 つ以上の肥満関連疾患を有する患者

※肥満関連疾患＝高血圧症、耐糖能異常、脂質異常症、非アルコール性脂肪性肝疾患、など

・処方可能な医療機関：最適使用推進ガイドラインを満たす医療機関のみ

※ガイドラインを満たす医療機関：大学病院、国立病院、市民病院などの高次機能病院

・通院間隔：2026 年 4 月までは 2 週間毎の通院が必要（新薬の処方制限のため）

・その他の条件：2 カ月に 1 回以上、管理栄養士による栄養指導を受けることが必要

つまり、一般的なクリニックでは処方ができません。ご希望の方は、大学病院などを紹介いたします。

連携薬局一覧：株式会社ファルマウニオングループ

※　必ず、下記の連携薬局にてお薬をお受け取りください（オンライン診療は処方箋の提出不要）。指定薬局でない薬局に自費処方箋を提出された場合、当院との連携がないため改めてお薬の代金が請求されます。指定以外の薬局で二重の支払をしてしまった場合でも、返金はお受け出来ません。

◆アップル薬局楠店（当院目の前）
熊本県熊本市北区楠 6 丁目 1-5
TEL：096-201-7300

◆アップル薬局とろく店（佐田クリニック そば）
熊本県熊本市中央区渡鹿 4 丁目 18-1　サンタジマビル 101
TEL：096-363-5036

◆八王寺団地アップル薬局（八王寺町クリニック 隣）
熊本県熊本市中央区八王寺町 16-70
TEL：096-214-3145

◆アップル薬局大津店（宮本内科医院 隣）
熊本県菊池郡大津町室 539-11
TEL：096-294-0120

◆アップル薬局飛田バイパス店（ほしのマロニエこころのクリニック 隣）
熊本県合志市須屋 706-2　ラポール柴田II　102 号
TEL：096-201-5530（※来店前に連絡必要）

◆清水本町調剤薬局（前田クリニック そば）
熊本県熊本市北区清水本町 6-1
TEL：096-344-1760

◆はくざん中央薬局（はくざんクリニック 隣）
熊本市中央区菅原町 1-1
TEL：096-372-7032

◆ひかり調剤薬局（山本眼科 / むらかみクリニック 隣）
熊本県玉名市亀甲 115-8
TEL：0968-73-7074

Web 予約～決済アプリのお知らせ

メディカルダイエット（マンジャロ注射）ご利用の方には、当院の電子カルテ連携アプリの導入をオススメしています。対面診療の方は Web 予約の他、アプリを利用することで再診予約～決済（要クレジットカード登録）まで全部まとめて可能になり、診察後は処方箋を受け取ってすぐにお帰りいただけます。オンライン診療の方はアプリで診察（ビデオトーク）～決済（要クレジットカード登録）を行うため、再診時はアプリ導入が必須となります。

《 Web 予約ページ 》

《 アプリ（デジスマ診察券）のご案内 》

★デジスマ診察券アプリは、多くの医療機関で採用されている電子カルテ連携予約システムです。当院以外の医療機関でも使用可能な場合がそこそこあります。

《 アプリインストールガイド 》

⇦ PDF 版

動画（Youtube）版 ⇨

マンジャロ使用同意書

【注意事項】

・消化器症状などの副作用およびその他の有害事象発現により忍容性が得られない方においては、お薬の減量を行う場合、お薬の漸増を延期する場合、治療を中止する場合があります。

・水分摂取が少ないと、消化器症状が出現した場合に下痢、嘔吐から脱水を続発し、急性腎障害に至る恐れがあります。十分にご注意いただくと共に、水分摂取をしっかりと行ってください。

・重症胃不全麻痺などの重度の胃腸障害のある患者様の場合、消化器症状が更に悪化する恐れがありますのでご注意ください。

・体重が正常範囲内の方は、効果より副作用のリスクが高く、十分な効果が得られない可能性や、治療自体が行えない可能性があります。

・BMI　23 以下の方が治療行う場合、効果と副作用のリスクを納得していただいた上で、自己責任での実施かつ短期間（2～4 ヶ月程度）での使用にとどめてください。

【以下の条件に当てはまる方は治療を行うことができません】

- BMI　20 以下の方
- 18 歳未満、70 歳以上の方
- 激しい運動をしている方、過度のアルコール摂取者、栄養不良状態の方
- 血液をサラサラにするお薬（ワーファリンなど）を服用中の方
- 膵炎、胆石炎、重度の腎機能障害、肝機能障害の方
- 甲状腺疾患（ガン）で治療中の方、多発性内分泌腫瘍症２型の家族歴のある方
- 妊娠中の方、妊娠予定の方、授乳中の方、産後３ヶ月以内の方
- うつ病やうつ状態、自殺企図、摂食障害（過食症・拒食症）のある方
- その他、医師の診断により治療の必要性が低いと判断された場合

□　私は、上記記載の事項および別紙資料について説明を受け、十分に理解・納得いたしましたので治療（自由診療）を受けることに同意します。この治療は自身の積極的な意思に基づいて申し込むものであり、説明･記載事項の範囲内において、治療の結果については自身が責任を負います。

令和　　年　　月　　日

氏名（自著）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

□　オンライン診療を利用される予定の方：処方箋事前送付・薬局カルテ作成のため、個人情報『氏名、年齢、生年月日、性別、住所、電話番号』を連携薬局に通知する必要があります。再診でオンライン診療を利用予定の方は、個人情報の事前送付への同意をお願いします。

【　同意する　　・　　同意しない　】

※いただいた個人情報については「個人情報保護法」に沿って再心の注意を払って管理し、診療および薬局への情報提供以外の目的で使用することはありません。